

ひふかがわ

市議会 だより

委員会視察レポート

- ◆総務経済常任委員会 2P
- ◆厚生文教常任委員会 3P
- ◆議会運営委員会 4P

第4回定例会

- ◆可決した条例、補正予算、意見書など 5~7P
- ◆一般質問 8~15P

教えて市議会

- ◆「懲罰ってなに?」 16P

No.238

2020・2

発行 深川市議会
編集 広報編集委員会

令和2年2月6日発行

令和元年第4回定例会(12月9日~18日)開催
12人の議員が一般質問を実施!!



が報告します！



見て 聴き 学ぶ “住みよいまち”へ

地域包括支援

11月6日 広島県尾道市

地域包括ケアシステム
“発祥の地”

公立みづき総合病院は、尾道市御調町を中心に5市1町、人口約6万人を医療圏とする地域の中核的総合病院で、現在の山口昇相談役顧問が地域包括ケアシステムの「生みの親、名付け親」であり、この病院が「発祥の地」といわれている。平成15年度に地方公営企業法の全部適用を受け運営管理に当たっている。



ポイントはココ！

- 医療・介護・福祉の連携・統合を図り、拠点となる総合施設群を整備したことでの、総合窓口による一的なサービス提供が可能となっている。
- 「つくられた寝たきり」を防ぐため、「寝たきりゼロ作戦」を掲げ、訪問看護・介護等の在宅ケアを充実させた。
- 最新の高度医療や、終末期の緩和ケアを在宅で提供できる体制を整えた。

視察を終えて

- ・医療・介護・福祉の連携による支援体制において、課題や改善点などを協議し、本人・家族が自分らしく生活できる事を尊重している。(松本委員長)
- ・地域完結型地域包括ケアシステムのネットワークとして機能しており、すべての市民が安心して住み続けられるまちづくりに貢献している。

(大前副委員長)

コミュニティスクール

11月7日 広島県府中市

“社会に開かれた教育課程”の実現

府中市では、コミュニティスクールの推進に当たり、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を両輪として取り組んでおり、今年度から市内全小中学校で導入している。小中一貫教育とコミュニティスクールにより学びの機会を拓げ、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて取り組んでいる。

ポイントはココ！

- 「地域を学ぶ」、「地域を生かす」、「地域に貢献する」、「地域と学ぶ」の4つの視点を大切にしている。
- 「実態把握」による課題を、「当事者意識」として持ち、熟慮と議論の「熟議」を重ねて解決し、「評価」する。このサイクルにより、持続可能なコミュニティスクールをつくっている。

視察を終えて

- ・地域住民、地元企業が教育現場に参画できる仕組みをつくり、子供たちが地域社会とつながる学びの場が形成されている。(小田委員)
- ・子供たちが主役の地域づくり・学校づくりを保護者とともに推進し、さまざまな社会で活躍できる子供を育成する姿勢に感銘した。(山本委員)

委員会視察レポート 先進地から学ぶ

移住・定住

10月17日 岡山県高梁市

“若い世代も住みたくなる”
きめ細かな施策

高梁市では、定住促進に向けて「住宅確保支援」と「子育て支援」を重点的に展開し、若者・子育て世代の田舎暮らし希望者からも注目されている。住宅確保支援では、若い世代への助成や空き家情報バンク活用による助成などを実施。また、子育て支援では結婚～出産～子育てを切れ目なくサポートする助成・事業を展開する。



ポイントはココ！

- 官民地域の連携・協働による移住サポート体制の強化のため、いち早く専任の“移住コンシェルジュ”を配置。
- 地域おこし協力隊と地域との繋がりや活動のサポート体制を充実し、隊員の多くが退任後も定住する。
- 空き家情報バンクに登録された物件に対する助成を行い、空き家の利用促進にも繋げている。

視察を終えて

- ・地域おこし協力隊で移住してきた若者たちがその活動を主体としながら、そのほとんどが定住していることに大きな成果を感じる。(田中委員)
- ・空き家情報バンクの運用によりふえていく空き家を有効的に活用しており、本市も参考にすべきと思う。(田畠委員)

公共交通

10月16日 広島県竹原市

災害の“教訓”と“復旧・
復興への取り組み”を生かす

平成30年7月の豪雨により西日本では大きな被害に見舞われ、竹原市においても観測史上最大の降水量を記録し、死者6人、家屋被害693件、道路、橋梁、河川の損壊164カ所、土砂災害179カ所、断水1,622世帯など大きな被害となった。「復旧・復興プラン」を策定し、市民一丸となって各種施策の取り組みを進めている。



ポイントはココ！

- 専門的な機関として「危機管理課」を設置して一元的に対応する。
- 復旧・復興プラン「#がんばろう竹原」では“くらしの再建”“まちの復旧”“そなえの強化”的3柱を柱に進める。
- ホームページのほか、定期的な『災害復旧かわら版』の発行など、市民への復旧状況等の情報提供に努めている。

視察を終えて

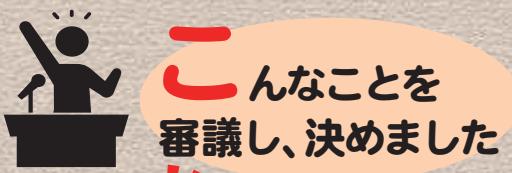
- ・庁舎ロビーの竹原・忠海高校の書道部作「復幸の書」が目に飛び込む。石狩川・雨竜川の治水対策先送りを改めて懸念。(太田委員)
- ・市民に「まだ大丈夫」という意識があるのも事実だが、「備え」も考え始めている状況もありタイマーな視察であった。(北名委員)

“地域の足”お太助ワゴン・お太助バス

深川市とほぼ同じ面積をもつ芸高田市では、路線バス（市境を越える広域路線・市内のみを走る路線の2種類）、デマンド（予約乗合）型の「お太助ワゴン」と、市町村運営有償運送の3つを組み合わせた新たな公共交通システムを平成21年から開始し、地域で暮らす交通弱者の重要な移動手段となっている。

ポイントはココ！

- 市内のみを走る路線バスは通勤・通学の利用者が集中する朝夕のみ、昼間の時間帯にはお太助ワゴンが運行し、利用者数に応じた車両（お太助バス、お太助ワゴン）で効率的に運行する。
- 市内の店舗や事業者の協力によりお太助ワゴンの乗車場所を定め、帰りの便の予約もスムーズに行うことができる。



Pick Up

補正予算

市役所新庁舎建設及び高等看護学院改築にむけた 設計費用等を可決

市役所新庁舎建設に係る設計業務のプロポーザル実施に要する経費及び、本年度から2ヵ年で実施する基本設計と実施設計に要する経費のうち、令和元年度分の経費が計上された一般会計補正予算と、あわせて令和2～3年度分の債務負担行為補正が提出されました。

また、同じく一般会計補正予算として、高等看護学院改築に係る地質調査及び、基本設計と実施設計の実施に要する経費が計上され、それぞれ可決されました。

高等看護学院改築 基本・実施設計委託



委託料4,144万円

<歳出予算補正内訳>

- 地質調査委託 600万円
- 基本設計委託 1,009万円
- 実施設計委託 2,535万円

<整備概要（予定）>

- 事業期間 令和元年12月～令和4年3月
- 建設予定地 深川市6条8番
- 敷地面積 1,309m²
- 建築面積 607m²
- 総事業費（概算） 9億8,224万円（3ヵ年分）



深川市立高等看護学院

条例	決議	議員発議	補正予算	意見書	人事案件
9件	2件	2件	4件	2件	3件

第4回
定例会

市庁舎・高等看護学院の設計費用等を補正

新庁舎建設 基本・実施設計委託ほか



委託料等504万円

<歳出予算補正内訳>

- 基本設計・実施設計業務委託 500万円（令和元年度分）

※設計委託料総額 1億2,500万円

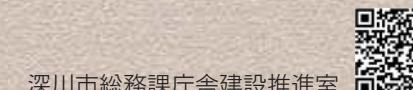
（現地測量・地質調査、現庁舎解体設計、車両センター設計費用を含む）

- プロポーザル審査委員会費用

4万円
(委員報酬、費用弁償等)

<債務負担行為補正>

- 基本設計・実施設計業務委託 1億2,000万円（令和2～3年度分）



深川市総務課庁舎建設推進室

見て 聴き 学ぶ

議会運営と議会改革の活性化

11月12日 兵庫県小野市

議会改革は “市民のために”

小野市議会では、平成29年から政務活動費を廃止し、研修や視察を「議会調査研究活動」と位置づけ、議員が事前に計画書を提出し、議会承認を経て実施している。本会議のインターネット配信は平成13年度から開始している。女性議員比率が県内トップ（議員16人中7人）。幅広い視点で多様な意見を出し合える活発な議会を目指している。



ポイントはココ！

- 政務活動費を廃止し議会調査研究活動費を新設、報告会を実施し理事者側も含めた研修成果の共有が可能となった。
- 議会情報発信として「市議会だより」の充実を図るためにリニューアル。見やすく、わかりやすい紙面づくりに取り組んでいる。
- 議会傍聴しやすい仕組みづくり。（託児所設置、手話通訳・要約筆記の導入、議会中継等）

視察を終えて

- ・議会傍聴をふやす工夫や、議会調査研究事業で視察等の実施後は報告会を開催して情報を共有するなど、議会改革を進めている生の声を聴き、今後の議会運営の一助となった。（近沢委員長）
- ・本会議のライブ中継や傍聴者用託児所設置、中学生の議会傍聴等、市民に議会を見て、知って、参加してもらうための取り組みに感銘を受け、今後の参考としていきたい。（大前委員）

議会運営と議会改革の活性化

しそう
11月12日 兵庫県宍粟市

議会基本条例の “検証と今後の対応”

宍粟市は、平成17年に4町が合併し現在の人口は約37千人。市民に開かれた議会を目指し、豊かなまちづくりの実現に寄与することを目的に、平成23年3月に議会基本条例を制定し議会改革を進めている。市民懇談会（わがまちトーク議員と語ろう）や市民又は団体との意見交換会（お出かけ市議会）を実施している。



ポイントはココ！

- 平成31年には、議会基本条例について、成果や課題を検証評価し、市民懇談会での意見も取り入れ、今後の改革への取り組みについて報告書としてまとめた。
- 市民の意見を議会広報活動に生かすために、議会広報モニターを設置している。
- 意見交換のキーワードを提示した座談会形式の市民懇談会を開催。

視察を終えて

- ・議会が行使できる権限を条例化して、市民の皆さんに信頼され、開かれた議会の構築に全力で取り組み、今後も議会の情報発信ができるよう議会改革を推進していきたい。（松本副委員長）
- ・歴史と伝統の街。日本酒発祥の地で「日本酒文化の普及の促進に関する条例」を議員提案で創るのは凄いと感じた。（太田委員）

議会運営と議会改革の活性化

みの
11月13日 大阪府箕面市

“チーム箕面市議会”として議会改革を深化

箕面市議会は、平成30年にマニフェスト大賞成果賞を受賞するなど議会改革先進地である。開かれた議会を目指し、平成25年より議会改革検討会議を設置し議会改革を推し進め、その集大成として議会基本条例を制定するために、28年11月から約2年をかけ制定作業部会を中心に議論を積み重ね、独自の条文をつくりあげた。

ポイントはココ！

- 市民の意見を幅広く把握するための意見交換の場として、地域別意見交換会、分野別意見交換会を開催している。
- 議論の充実を図るため、議員の質疑等の趣旨を確認する権利として理事者側に確認権を付与している。

視察を終えて

- ・意見交換会開催の考え方を聞き、素晴らしい取り組みであると思った。議会基本条例の制定においては、市議会として必要なことは何かを協議され、19回に及ぶ作業部会を開催し、全会一致で条例を作り上げたことは大きな成果であると感じた。（小田委員）

【条例】

深川市税条例の一部を改正する条例

● 深川市税条例の一部を改正する条例
● 軽自動車税の種別割における税率の特例について、適用期限を延長するものです。

全会一致

● 深川市職員給与条例の一部を改正する条例
● 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
● 一般職員の給与について、若年層の俸給月額と勤勉手当を引き上げるとともに、特別職の期末手当についても同趣旨の改正を行うものです。

全会一致

● 深川市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
● 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

全会一致

会計年度任用職員に対して、給料等の支給方法等を定めるほか、法改正に伴い、育児休業の規定を適用させるなど、本市の条例等においても所要の整備を行つものであります。

現在、整備を行つている保育施設及び子育て支援センターの管理運営に係る事項を定めるとともに、「深川市立保育所条例」の廃止を附則にて規定するものであります。

● 深川市子ども・子育て支援施設の設置等に関する条例
● 賛成多数

現在、整備を行つている保育施設及び子育て支援センターの管理運営に係る事項を定めるとともに、「深川市立保育所条例」の廃止を附則にて規定するものであります。

● 災害弔慰金の支給等に関する条例
● 一般会一致

法改正により、償還金の支払猶予・償還免除に新たな規定が設けられたことなどに伴い、本市の条例においても同様の改正を行つものであります。

● 深川市学びと集いの郷音江広里交流館条例の一部を改正する条例
● 一般会一致

法改正により、償還金の支払猶予・償還免除に新たな規定が設けられたことなどに伴い、本市の条例においても同様の改正を行つものであります。



令和2年4月1日から供用開始する「トレーニング室」の、利用料金上限額などを設定するものです。また、トレーニング室に整備されるシャワールームと酸素力セルについては、別途施行規則にて規定することとなります。

人権擁護委員候補者の推薦

旭川地方法務局長から依頼がありました人権擁護委員の候補者として、定例会最終日の12月18日に、次の方々の推薦があり適任と答申しました。

● 古屋 博行さん
● 中本 照子さん
● 石川 幸雄さん

懲罰

● 深川市議会議員佐々木一夫君に対する懲罰動議

定例会初日の12月9日に、懲罰特別委員会より第3回定例会における佐々木議員への懲罰動議について、不穏な発言と秩序違反を行つたことから、戒告を科すべきとの報告がありました。これに対し、太田議員、北名議員から反対の立場での討論が行われ、12月10日の採決において、賛成多数により戒告の懲罰を科すことが可決され議長より処分が言い渡されました。

【問責決議】

(問責決議全文)

● 深川市議會議員佐々木一夫君に対する問責決議(議員提案)
佐々木一夫議員は、自身の文責による市議会報告第19号の記載の中で、再度事実と異なる内容を記載し、市民に誤解を招く文書を配布している。
一つには、総務経済常任委員会において、参考人として株式会社深川振興公社幹部を迎えて調査を行つた際、佐々木議員は傍聴人として参加していたにもかかわらず、自らの市議会報告の中では、事実とは異なった記載をしている。このことは議会運営委員会でも確認されているところであり、極めて遺憾で憤りを禁じえない。本来、公人である議会議員は、市民の声に耳を傾け、市民を守つていなければならぬ立場であり、個人の名誉を傷つけてはならない。猛省を求めるところである。
二つには、「議長の議事整理権の議会運営はひどい」、「議長の異常な議事整理権執行」などと、

【意見書】

● 日米貿易協定交渉による競争力強化の加速を求める意見書
全会一致

● スマート農業の実現による競争力強化の加速を求める意見書
全会一致で可決し、内閣総理大臣などに送付しました

● J.A.きたそらちが行う産地パワーアップ事業に対する道補助金の間接補助
1億8,951万円

【補正予算】

● 一般会計において2億6,762万円の増額補正が可決されました
(歳出補正事業拡粧)

議決結果▼

全会一致

● マイナポイント活用の消費活性化事業準備に要する経費
ヤ見直しに伴う広報経費
50万円

● 保育園新設に伴う引越し業務
性化事業準備に対する補助金
1,130万円

● ラ・カンパニーユホテル深川の施設改修に対する補助金
168万円

● J.A.きたそらちが行う産地パワーアップ事業に対する道補助金の間接補助
1億8,951万円

議員名(議席番号順)												議決結果▼
佐々木一夫	松本雅祐	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畠幸一	宮澤孝司	辻本智	近沢弘幸	小田雅一	鶴岡恵司	田中昌幸	
北名照美												
●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	可決
除	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	可決
除	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	可決

※賛成=○、反対=●、除=除斥(採決に加わることができない)、鶴岡恵司議長は採決に加わりません

12人の議員の一般質問を紹介します。
掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルでご覧いただけます。



Q 中小企業では、後継者がいないことから廃業する事業者がふえており、中心市街地の活性化にも影響がある。事業承継に係る支援は今後ますます必要とされるが、事業承継の考え方について伺う。

A 国が進めている事業承継の取り組みについて、深川商工会議所と情報共

Q 各大会ではウォーミングアップ用のサブトラックを望む声が多い。また屋内トラックは、冬期間

A サブトラックの必要性については、ホクレンディスタンス出場チームからもお聞きしていますが、現在の陸上競技場周辺での用地確保は大変難しいものと考えています。

Q 中小企業では、後継者がいないことから廃業する事業者がふえており、中心市街地の活性化にも影響がある。事業承継に係る支援は今後ますます必要とされるが、事業承継の考え方について伺う。

A 本市と各福祉施設等とは、協定において福祉

みやざわとかし
宮澤孝司 議員
(令和公明クラブ)

やまとまさひろ
松本雅祐 議員
(令和公明クラブ)

情報共有し円滑に対応 事業承継に向けた考えは

陸上合宿トレーニング

中小企業庁「事業承継」：国HP

Q 災害発生時、市立病院は拠点病院としての機能も求められるが、入院患者の避難や施設入所者の受け入れなど病院と介護、福祉施設などの災害時における連携や避難体制の構築はできているのか伺う。

A 本市と各福祉施設等とは、協定において福祉

Q 災害発生時、市立病院は拠点病院としての機能も求められるが、入院患者の避難や施設入所者の受け入れなど病院と介護、福祉施設などの災害時における連携や避難体制の構築はできているのか伺う。

A 本市と各福祉施設等とは、協定において福祉

おおまえあきよ
大前昭代 議員
(民主クラブ)

やまとまさひろ
松本雅祐 議員
(令和公明クラブ)

協力体制の構築に努める 病院・介護施設等避難計画

改教職員の働き方改革について

学校における働き方改革について：国HP

Q 市内公立高校に通う保護者から、高校でも学校給食を提供してほしいとの声を伺った。2校は近年、定員割れも続いている。高校の魅力を高めるため、温かく栄養バランスのとれた学校給食を提供する考えを伺う。

A 北空知圏学校給食センターでは2,200食

Q 人口減少が進み、2025年には75歳以上の高齢者がふえ、医療や介

A 北空知二次医療圏の人口推計によると、向こう10年程度の間は、現状と同程度の医療提供体制が市立病院に求められるものと考えており、医

の調理が可能なところ、現在は1,950食前後を提供しており、今後の児童生徒数減少を考慮すると、将来的な課題となるものと受け止めています。今後は、進路先として市内公立高校を選択していただきため、「魅力づくりに向けた検討会」で意見を伺うほか、両高校からの要望及び両高校と市内小中学校との連絡会議において協議を深めていく考えです。

意見を伺うほか、両高校からの要望及び両高校と市内小中学校との連絡会議において協議を深めていく考えです。

意見を伺うほか、両高校からの要望及び両高校と市内小中学校との連絡会議において協議を深めていく考えです。

意見を伺うほか、両高校からの要望及び両高校と市内小中学校との連絡会議において協議を深めていく考えです。

将来的な課題と受け止める 公立高校に学校給食を提供

北空知圏学校給食組合HP

センターで調理した給食

Q 「深川市交通安全プログラム」により、道路施設整備においては効果が確認されている。積雪期の交差点付近の見通し及び空き家からの落雪事故防止について、通学路の安全確保はいかになされているか。

A 深川市通学路安全推進会議では、各学校から連絡があった場合には、

Q 保育士不足は全国的な課題となつており、市内にあっても保育士の確保は大変厳しい状況と仄

A 保育士確保は行政が進めるべき



つじもと
辻本 智 議員
(公政クラブ)

積雪期の通学路安全確保を行



通学路除雪

Q 生活保護は国民の権利なのに正しく理解されず周知も不十分。70代夫婦の該当基準額はいくらか。相談室は雑然として物置みたいだ。改善すべき。優しい気配りがなければ温かい福祉ではない。

A 制度の周知対応については、市内公共機関な

どへ生活保護周知用のポスター掲示のほか、市ホームページに掲載しています。在宅生活で年齢が夫婦とも75歳以上で、家賃30,000円の借家に居住の場合、扶助額は月額128,570円、冬季間は加算が加わり月額146,710円となります。相談室の環境につ

いては、現在のところ庁舎の構造などの関係から見直しは困難ですが、相談者の状況に応じて、適切な相談場所にて対応していく考えです。

Q 図書館・深川コーナーの改善充実を

A 現在の深川コーナーは、郷土資料のほか、市内の学校等の記念誌、市民が著者となる出版物などを中心とし、多くの方

に聞いて、一般書架にある市ゆかりの作家・作品、閉架の市関連書籍などを集約して「深川の文化・歴史、薫りがあふれる」コーナーに、と提言する。



きたなてるみ
北名照美 議員
(日本共産党)

公共機関にポスターを掲示



周知用ポスター

Q 男女平等の実現に向け、国では男女共同参画基本法を施行し、さまざまな取り組みが行われている。本市でも男女共同参画社会を目指して取り組みをしているが、今後の取り組みと考え方にについて伺う。

A 基本的には「深川市男女共同参画計画」に登

載されている施策を着実に進めることとし、一例としては「男女共同参画市民フォーラム」などの啓発事業を継続的に取り組む考えです。

また、男女共同参画計画には、深川市の審議会や市職員の管理職における女性の割合の数値目標を定めており、達成もし

くは達成を継続できるよう努めることとし、今後も男女共同参画社会の形成が一層加速されるよう推進していく考えです。

A 厚生労働省などでは、就業者数に占める60歳以上の労働力の比率が、2017年と比較して将来

る社会の実現には、高齢になつても地域で働き続けられることが今後の課題といえるが、本市の今後の方策について伺う。

本市においても、「雇用開発助成金」や、「高年齢者雇用アドバイザリーエンジニア」などの支援策を、わかりやすく事業主に情報提供ができるよう周知に努め、高齢者の雇用促進に取り組む考えです。



たばた はるみ
田畠陽美 議員
(民主クラブ)

事業を継続的に取り組む



市民フォーラムの様子

Q 「深川市交通安全プログラム」により、道路施設整備においては効果が確認されている。積雪期の交差点付近の見通し及び空き家からの落雪事故防止について、通学路の安全確保はいかになされているか。

A 深川市通学路安全推進会議では、各学校から連絡があった場合には、

Q 保育士不足は全国的な課題となつており、市内にあっても保育士の確保は大変厳しい状況と仄

がれました。

Q 乗務員不足での路線バス便数削減は、地域住民の生活に大きな影響を与える。市民は公共交通手段の確保について、市の考え方を伺う。

A 公共交通空白地域の市民の移動手段確保につ

Q 乗務員不足での路線バス便数削減は、地域住民の生活に大きな影響を与える。市民は公共交通手段の確保について、市の考え方を伺う。

A これまで、深川市公共施設等総合管理計画

Q 北育ち元気村花き生産組合音江支部と農業改良普及センターによる、学校を通しての花育授業

A 花育授業は、自然とのかかわりや、花への興味・関心を高めるほか、本市の花きは身近な産業でもあることから、地域とのつながりを深める学

山本時雄 議員(令和公明クラブ)

市民の足守る地域公共交通

深川市地域公共交通網形成計画
深川市地域公共交通網形成計画

深川市地域公共交通網形成計画

Q 市庁舎の建てかえが決まり今後の起債償還も含めた中長期の見通しが立った。市民、北空知住民の関心が高い中央公民館や北空知葬斎場などの改修・更新の具体的な計画が必要だが市の考えを伺う。

A これまで、深川市

Q 市立病院病棟看護師の働き方改革を

A 病棟看護師の業務負担軽減等の取り組みとしては、各病棟長からスタッフ全員への業務の進捲状況確認や退勤の促しなどのほか、看護業務で

Q 病棟勤務看護師が勤務時間どおりに帰れない状況を解決するため、意識改善、医局や他の職員

A 病棟勤務看護師が勤務時間どおりに帰れない状況を解決するため、意識改善、医局や他の職員

田中昌幸 議員(民主クラブ)

各種計画策定の中で検討

過疎地域自立促進計画
中央公民館

Q 冬期のゴミボックス除雪において、共同住宅からの要望への市の対策を伺う。

A 冬期のゴミボックス除雪において、共同住宅合住宅は大家又は管理人の方が管理していますので、まずはそこに相談することが必要と思われます。また、除雪のお悩みについては、除雪サービス

Q 鉄北地区、『児童公園』の新設整備を

A 児童公園における利用者の誘致範囲を想定した場合、新光町は児童公園がない状況のため、町内会などから公園新設の要望をいただいていることから、大正緑道の一部を利用

Q 鉄北地区、『児童公園』の新設整備において、課題となっていた用地問

Q 今後も有効な手段を検討

公園について：
市HP
除雪サービスセンターによる除雪

おおたこういち 太田幸一 議員(新政クラブ)

Q テナント選考は、民間契約ではなく、行政処分の一つであり、その責任及び監督権限、選考結果に対する不服審査請求提出先も深川市である。その制度は周知されているか。

A 行政不服審査は、行政による違法・不当な

支所に配備しました。暖房器具については、電池式石油ストーブとジェットヒーターなどを小学校の指定避難所に55台配備しています。また、これらの機器の調達に関しては民間のリース事業者と調達に関する災害協定を締結しているので、不足するような

場合は、まずは協定に基づく優先調達の確保に努めていく考えです。

Q 市は道の駅問題の答弁に際し、振興公社問題として制限があるかのように対応するが、指定管

理状況にある。市としては交通事故防止対策と信号機の設置の考え方について伺う。

A 当該箇所は、地元町内会から信号機の設置の要望をいただき、毎年深川警察署に要望書を提出しています。しかし、信号機の設置は北海道全体で年数力所とお聞きしてい

る考えです。

Q 現在、市内支所、公民館、コミュニティセンター等が災害時の避難所に指定されているが、現状での各避難所の備品発電機、暖房器具等の設置の有無について伺う。

A 発電機については、市内32カ所の指定避難所のうち19カ所及び防災拠点となる納内・多度志両



佐々木一夫 議員
(新政クラブ)

行政不不服審査は対象外



行政不服審査法：国HP
道の駅ライスランドふかがわ

Q アメリカ離脱後のTPP11協定の緊急輸入制限は、離脱前の水準で定めており、実質的基準の拡張につながるものである。今後の日米貿易協定において、深川市としての対応について伺う。

A これまでも、北海道市長会において、深川市としてTPP11協定における牛

肉のセーフガードについて、協定の修正協議を早急に行うことのほか、十分な情報提供や対策の着実な推進を要望しています。

今後も、北海道市長会や空知総合開発期成会などを通じ、地域農業の持続的展開を図るために要請を行うなどして、関係機関・団体などと連携しながら、必要に応じ適時適切な対応に努めていきたいと考えています。

Q 介護予防ふれあいサロンは、平成24年からスタートし、各地域の高齢者などが気軽に集まり、つながりを深める取り組みが広まってきている。現在の団体数と活動状況について伺う。

A 7カ所でスタートした介護予防ふれあいサロンについては、本年11月末現在、市内20カ所で設置されています。多くのサロンは月1回の開催ですが、保健師による健康

維持や生活習慣に関する講話、介護予防の運動や体操・茶話会やレクリエーション活動など、思い思いの内容で取り組んでいます。

平成30年度の参加状況は、19カ所のサロンで658回、延べ6,200人と、多くの皆さんのが加をいただいている。



小田雅一 議員
(公政クラブ)

日米貿易協定の対策を問う



日米貿易協定について：国HP
ふれあいサロン

Q 現在、市内支所、公民館、コミュニティセンター等が災害時の避難所に指定されているが、現状での各避難所の備品発電機、暖房器具等の設置の有無について伺う。

A 発電機については、市内32カ所の指定避難所のうち19カ所及び防災拠点となる納内・多度志両

校の指定避難所に55台配備しています。また、これらの機器の調達に関しては民間のリース事業者と調達に関する災害協定を締結しているので、不足するような

場合は、まずは協定に基づく優先調達の確保に努めていく考えです。

Q 現在、道道一巳八丁目線五番通り線交差点に点滅信号機が設置されているが、現在でも年に数件の交通事故が発生して

いる状況にある。市としては交通事故防止対策と信号機の設置の考え方について伺う。

A 当該箇所は、地元町内会から信号機の設置の要望をいただき、毎年深川警察署に要望書を提出しています。しかし、信号機の設置は北海道全体で年数カ所とお聞きしてい

る考えです。

Q 現在、市内支所、公民館、コミュニティセンター等が災害時の避難所に指定されているが、現状では、各町内会からは道路標識の増設など、数多くのご要望をいただき、これらも含め、引き続き要望していく考えです。



北村 薫 議員
(公政クラブ)

避難所の備品設置状況は優先調達の確保に努める



交通安全運動：
市HP
U161 EU161 HONDA

議会の紀律と品位を

保持するための懲罰

普段なじみのない議会の仕組みについて、今号では、「懲罰ってなに？ 審査はどう進むの？」などを紹介します。

審査はどう進むの？

【性格】議員の懲罰は、議会の秩序に違反する者に対する秩序罰であり、刑罰ではありません。また、一般的な公務員の懲戒とも異同があります。懲罰の趣旨、制裁としての性質の点では、両者は、ほぼ共通していますが、議会の秩序と直接かかわりがない行為は対象外となります。

すなわち、一般的な公務員は、個人的行為が犯罪となつた場合は、地方公務員法に基づき全体の奉仕者にふさわしくない行為として懲戒の対象となる場合が少なくありませんが、地方自治法では、議場外のこれらの行為により議員に懲罰を科すことはできないものです。

【懲罰特別委員会】

①動議の発議者からの説明
②該当議員からの一身上の弁明
(申し出があり、許可された場合)

問責決議との違いは？

【本会議】議会において日程に追加し、慎重となり得る事象が発生した場合に、議員発議により「懲罰動議」が提出されます（例外もあります）。懲罰動議が提出された場合は、本会議において日程に追加し、慎重な審議を期すため必ず委員会付託となり、一般的には懲罰特別委員会を設置して審査されます。

【本会議】委員会での審査終了後、委員会審査報告書が本会議に提出され、委員長報告、一身上の弁明（申し出があり、許可された場合）の後、委員長報告にある懲罰を科すことの採決を行い、可決された場合は懲罰の宣告を行います。

その後、文案を議決し、戒告は議長より朗読、陳謝は陳謝文を該当議員が朗読します。出席停止・除名は議長より宣告され、効力は

③懲罰事犯が、地方自治法、会議規則、委員会条例のいずれに違反しているかなどを審査
④懲罰を科すかどうか諮る
(否決の場合 審査終了)
⑤可決の場合、どの種類の懲罰を科すか諮る
(戒告・陳謝・出席停止・除名)

◆問合先：深川市議会事務局内◆

〒074-8650 深川市2条17番17号
電話0164-26-2282（直通）



深川市議会YouTube
チャンネル



深川市議会
公式ホームページ

編集後記



広報編集委員に選任され3回目の議会だより発行となります。第4回定例会での12人の一般質問のほか、総務経済常任委員会、厚生文教常任委員会、議会運営委員会がそれぞれ実施した行政視察報告等、議会活動の一端を掲載しています。今後も市民の皆様にわかりやすい議会だよりをお届けしたいと思います。令和2年、市民の皆様の幸せを祈念いたします。

広報編集委員 北村 薫